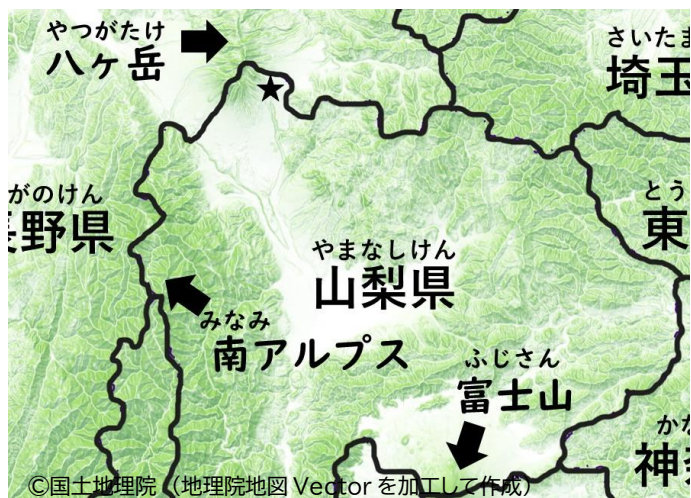


# <森のクイズラリー> 問題&解説シート 2024 年度初夏版

A

Q. みなさんが今立っているこの場所は、地図で見ると一体どのあたりにあるでしょう？「ここが清里だ！」と思う場所に点を書き込んでみましょう。



【こたえ】地図の★印が正解

やつがたけ 八ヶ岳のすぐふもと、やまなしけん 山梨県の一番北西にきよさと 清里はあります。きよさと から見える やつがたけ 八ヶ岳、みなみ 南 アルプス、ふじさん 富士山はどれも となり 隣の県とのさかいめ 境目になっているのですね。出かけた先で今いる場所がわかると、自分の家はどの方向でどれほど遠くまで来たのかもわかってきて、ワクワク感もふくらみますね！

B

Q. この時期にはたくさんのお花が咲いています。ここからゴールまでに見つけた「花の色」を書けるだけ書いてみましょう。

【こたえ】あなたの書いた色が正解！

植物たちは目立つ花を咲かせ、甘い香りと蜜をつくって虫や鳥を呼び寄せて、花粉を運んでもらっています。

きれいな花を咲かせることは、次の命をつなぐための精一杯の工夫なのですね。

よく見ると一輪の花の中にもたくさんのお色があり、みんなとてもきれいに咲いています。

ぜひこのあともいろんな花を見つけてみてください。

C

Q. これから夏に向かっていく中で、ヤマネはオスがメスにプロポーズをします。次のうち、ヤマネのプロポーズとして合っているものはどれ？

① ダンスを踊る

② 食べ物を渡す

③ 赤ちゃんのような声で鳴く

④ 体からいい匂いを出す

【こたえ】③赤ちゃんのような声で鳴く

冬眠から覚めたヤマネは、花の花粉や虫を食べて体力をつけていき、5月頃、オスとメスとの出会いのシーズンとなります。そこでオスはヤマネの赤ちゃんのような声で鳴いて、自分をアピールをします。実際に、ヤマネを研究している湊 秋作先生が「きゆるきゆるきゆる」と鳴きながらメスを追いかけるオスの観察に成功しています。

私たち人間が赤ちゃん声でプロポーズをしたらびっくりしてしまいますね！

D

Q. 森の土の中には、動植物のくらしや成長を支える、小さな生き物(微生物)がたくさん住んでいます。森の土1gに住んでいる微生物の数と一番近いのは？

- ① 約200万匹 (長野県の人口くらい)
- ② 約70万匹 (山梨県の人口くらい)
- ③ 約5万匹 (北杜市の人口くらい)

【こたえ】 ① 約200万匹 (長野県の人口くらい)

1g と言えば、1円玉1個分の重さ。たったそれだけの土の中に、何百万もの微生物が住んでいるとは驚きですね！その微生物たちが、落ち葉や枯れ木のほか、生き物の死体や糞も分解して、ふかふかで栄養たっぷりの土をつくってくれています。その土が水を蓄えたり、植物を育てたり、いろいろな生き物の住み家にもなっているのです。

また森だけではなく、牧場や畑、田んぼの土も微生物の働きで豊かになり、私たちはおいしいごはんを食べることができているのです。

E

Q. ここまで歩いてきた道やそこで気づいたことを思い出して、あなたの暮らしている場所と違うと感じたことを、思いついた数だけ書いてみましょう。

【こたえ】 あなたの書いた答えが正解！

八ヶ岳自然ふれあいセンターの森は標高1400mの八ヶ岳のふもとにあります。

みなさんは歩いていてどんな違いを感じたでしょうか。「なんだか涼しいな、緑が多い、生き物が近くに住んでいる、川のお水がきれい、飛んでいる鳥がちがう、森のいい匂いがする、人も建物もすくない、静かだな」など森の周りを少し歩いただけで沢山の違いに気づいたのではないのでしょうか。

みなさんのお家や学校の周りはどうでしょうか。よく見るとおもしろい生き物やきれいな草花がひっそりくらしているかもしれません。

みなさんの素敵な「発見力」で今度ここに来てくれたときは、あなたの見つけたお気に入りをおしえてほしいです。